

# 第59回 全日本弓道大会実施要項

主催 財団法人 全日本弓道連盟  
 後援 京都府・京都府教育委員会・(財)京都府体育協会・京都市・京都市教育委員会・(財)京都市体育協会  
 主管 京都府弓道連盟  
 期日 平成20年5月2日(金)・3日(土)  
 会場 『京都市勤業館(3F・第3展示場,5射場で実施)』...京都府京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 TEL075-762-2630  
 (道順) JR京都駅から5番系統バスに乗車,京都会館・美術館前下車,または206番系統バスに乗車,東山二条下車すぐ。  
 タクシー利用の場合は約15分。京都市営地下鉄東西線利用の場合は「東山駅」下車,徒歩10分。  
 JR京都駅からタクシー利用で15分。

内容 (1)種類 個人競技  
 (2)種目 近的競技  
 (3)種別 演武=範士・教士・錬士・有段者の4部  
 競技=教士・錬士・有段者の3部

参加資格 (1)本連盟に所属する会員。  
 (2)各種別の資格は,次のとおり。  
 範士・教士・錬士の部.....本連盟の称号受有者  
 有段者の部.....本連盟の四段以上の受有者(称号者は除く)  
 本大会は,大会役員ならびに競技役員も参加できる。

日 程	月 日	射 場	種 別	日 程(予定)	
5月2日(金)		第1射場	教士の部	8:30	開館
		第2射場		10:00	開会式
		第3射場	教士の部	10:40	範士の部 演武 教士の部 演武・決勝
		第4射場		16:00	表彰式
		第5射場			
5月3日(土)		第1射場	錬士の部	8:00	開館
		第2射場		9:00	錬士の部 演武・決勝 有段者の部 演武・決勝
		第3射場	有段者の部		
		第4射場			
		第5射場		16:30	表彰・閉会式

## 演武・競技方法

- (1)演武は,各部とも一手1回とする。
- (2)演武及び競技は,「競技の間合」で行い,1立(5人)6分程度とする。
- (3)範士の部は,演武者の中から優秀者を選出する。
- (4)競技出場者は,各部とも演武皆中者の中から選出する。
- (5)競技は,射詰競射にて行う。36cm霞的を使用し,3射目からは24cm星的を使用する。

表彰 (1)範士の部は,優秀者を表彰する。  
 (2)教士・錬士・有段者の各部は,5位までを表彰する。

競技規定 財団法人 全日本弓道連盟弓道競技規則による。

参加料 1名:3,000円

参加申込 (1)方 法:所定の用紙により参加料を添えて,所属地連へ申請すること。

(2)締切日:平成20年3月4日(火) 締切厳守

県連締切 2月23日(土)

(3)申込先:〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
 (財)全日本弓道連盟「第59回全日本弓道大会」宛  
 TEL 03-3481-2387(代)  
 FAX 03-3481-2398

- 注意事項 (1)申込書は,所定の用紙(月刊『弓道』平成20年1月号折込)を用い,必要事項を楷書で判りやすく,明確に記入すること。会員IDを必ず記入すること(全弓連会員のみ)。  
 (2)地連会長の認許印及び参加料の添付のない申込書は受理しない。  
 (3)出場者の服装は,弓道衣または和服とする。  
 (4)出場者は,受付にて「ゼッケン」を受け取ること。(競技終了後に返却のこと)  
 (5)出場者は,必ず本連盟の「会員章」をつけて会場に入場すること。  
 (6)出場者は,健康保険証を持参すること。  
 (7)自家用車利用の場合は会場,または近隣の駐車場施設(何れも有料)を利用のこと。

その他 大会申込書に記載される個人情報の利用目的について

大会申込書の提出により,以後の関係資料について下記取り扱いの旨,承諾を得たものとする。

- (1)大会プログラムならびに事務連絡文書への記載(氏名,所属地連,称号・段位)
- (2)大会結果報告として,関係団体宛文書及び本連盟機関誌・ホームページへの掲載(氏名,所属地連,称号・段位,写真)
- (3)上記に関して,同意を得られない場合には,本人の要求に基づき,公開の停止を要求することができる。
- (4)報道機関,写真業者等の写真撮影とその掲載等については,主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は,写真撮影者にあることを主張する。